

【達成状況に関する評価基準】※運営に関する計画の評価基準と同じ
A：目標を上回って達成した B：目標どおりに達成した
C：取り組んだが目標を達成できなかった D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

黄色塗り部分は決算報告時に記載（配付申請時は記載不要）

【様式1】

令和7年度 校長経営戦略支援予算学校配付申請書

(校園コード 641399)

※校園コードを必ず入力してください。

取組に対する評価状況

学校名 北中島小学校

※学校名は校園コードを入力すると自動で表記されます。

1 配付額 872,000 円 → 決算額 円

2 配付上限額

学校配当	学級数	特別支援学級及び通級による指導の開設校(1開設1学級とみなす)	学級配当
350,000	+ 11学級 +	7学級 ×	29,000

※カッコ内に学級数を入力してください。色付きセル部分は自動計算されます。

配付上限額

= 872,000

3 年度目標(予算反映するもののみ記載)

- ・年度末の校内調査において、不登校児童の在籍比率を前年度より減少させる。
- ・小学校学力経年調査における「自分にはよいところがあると思いますか」に対して、肯定的に答える児童の割合を令和6年度より3ポイント増加させる。
- ・小学校学力経年調査における「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」に対して、肯定的に答える児童の割合を令和6年度より1ポイント増加させる。
- ・小学校学力経年調査における国語および算数の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年に比較し、いずれの学年も前年度より0.1ポイント向上させる。
- ・令和7年度末の学校保護者アンケート「学校は教室や廊下など、子どもたちが学ぶ環境を整えているか」に対して、肯定的に答える保護者の割合を、80%以上にする。

目標に対する達成状況(取組完了時)

達成

4 年度目標達成に向けた取組内容(予算反映するもののみ記載)

- ①道德の時間をはじめ、自他の尊厳を認め合う学習活動を通して、学校生活全体での指導により、児童の自己肯定感・自己有用感を高める。
- ②芸術や音楽などの鑑賞、また多文化共生教育や音楽教育、体験活動の充実を通して、情操教育を推進する。
- ③特別支援教育や生活指導の研修会を実施し、児童理解に努める。
- ④児童との対話、「心の天気」、スクリーニング会議、スクールカウンセラー等を活用し、児童の実情に応じた丁寧な対応と情報共有を行い、児童の問題行動について早期対応・解消に努める。
- ⑤教室や廊下などの環境を整えることで、児童が落ち着いた雰囲気の中で学校生活を送ることができるようにし、心の安定を促すとともに学力向上にも寄与できるようにする。

5 年度目標に対する進捗状況を測る指標

- ①校内調査の「自分には良いところがあると思う」との質問項目に対して、肯定的に答える児童の割合を令和6年度より増加させる。
- ②校内調査の「人が困っているときは進んで助けている」との質問項目に対して、肯定的に答える児童の割合を %以上にする。
- ③年1回芸術を鑑賞する機会を持ち、家庭内での情操教育のきっかけとする。体験的な活動を充実させるための支援を行う。
- ④児童の状況に関する情報共有や不登校の未然防止や早期対応・解消に向けた教員間の情報共有を月1回実施する。
- ⑤安全点検を月1回実施し、校内の教育環境の整備・美化に努める。

指標に対する達成状況(取組完了時)

達成

※事業効果は必ず数値目標を設定のうえ、進捗状況を測ることができる内容としてください。

6 昨年度からの改善点など ※自由記入

- ・昨年度に引き続き、児童の不登校解消に向け、児童の実態把握に努めるために研修会や学習会を実施する。また、関係諸機関と連携して課題解消に努める。
- ・これまで課題であった児童の自己肯定感・自己有用感の低さに解消の兆しが見えつつある。そのため、取り組みを継続するとともに深化充実に努める。
- ・学力については、消耗品の購入を行い、課題克服に向けて取り組んでいく。
- ・教室や廊下など学校環境を整えるために、消耗品や備品を購入し、児童の心の安定をめざす。

【裏面に続く⇒】

7. 取組内容・予算内訳

(1)取組内容【基本的な方向番号、名称】

【基本的な方向1 安全・安心な教育環境の実現】

- ・体験活動における安全確保の取組
- ・不登校児童をはじめとする配慮をする児童の居場所づくり

達成

①予算内訳

看護師 報奨金

07-1 一泊移住看護師 58,000円 (22,000円×2・交通費相当分8,000円・宿泊費相当分6,000円)

配慮をする児童の居場所づくり

10-1 ソファー・クッション 45,000円

合計 103,000円

②決算内訳

(2)取組内容【基本的な方向番号、名称】

達成

【基本的な方向2 豊かな心の育成】

- ・自他の尊厳を認め合う学習活動の実施
- ・芸術鑑賞及び音楽教育の実施

①予算内訳

多文化共生 講師謝礼金（助手相当）

07-1 ゲストティーチャー 報奨金 @4,300×15時間=64,500円
交通費 @ 580×6回 = 3,480円 小計 67,980円

芸術鑑賞

12 公演委託料

300,000円

合計 367,980円

②決算内訳

(3)取組内容【基本的な方向番号、名称】

達成

【基本的な方向4 誰一人取り残さない学力の向上】

- ・「主体的・対話的で深い学び」の推進に向けた個別支援の充実

①予算内訳

個別指導の充実

10-1 前期ワーク

@350×350=122,500円

10-1 後期ワーク

@220×350= 77,000円

合計 199,500円

②決算内訳

(4)取組内容【基本的な方向番号、名称】

達成

【基本的な方向9 家庭・地域等と連携・協働した教育の推進】

- ・児童の心の安定をめざす学習環境・学校環境の整備

①予算内訳

学校環境の整備

10-1 消耗品材料一式

100,000円

17-2 テーブル

101,520円

合計 201,520円

②決算内訳